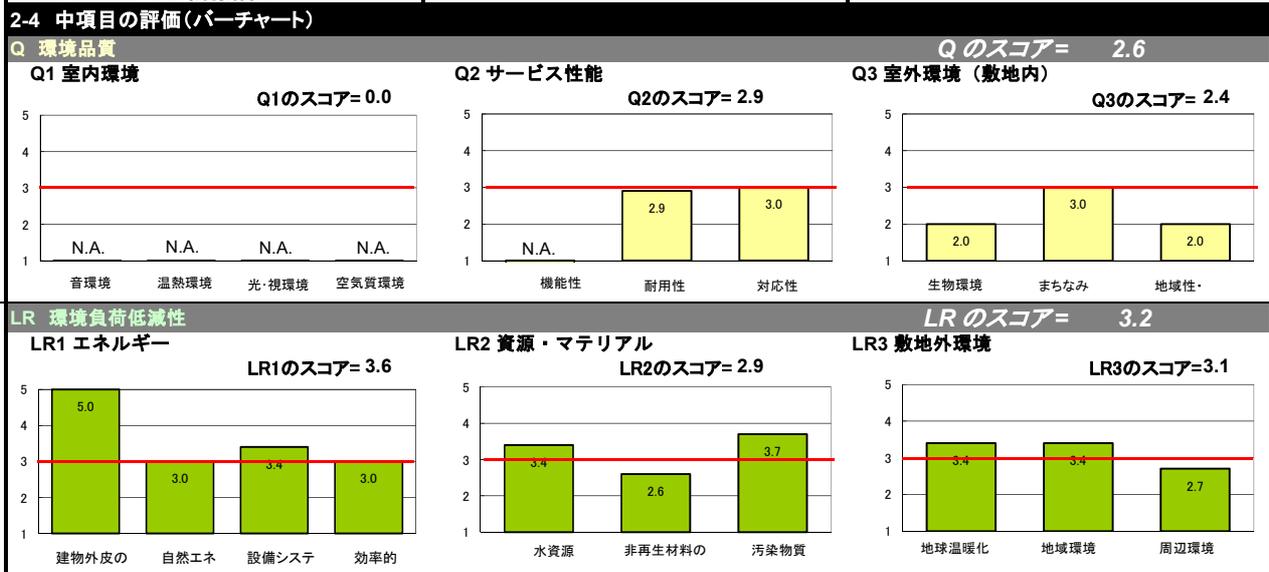
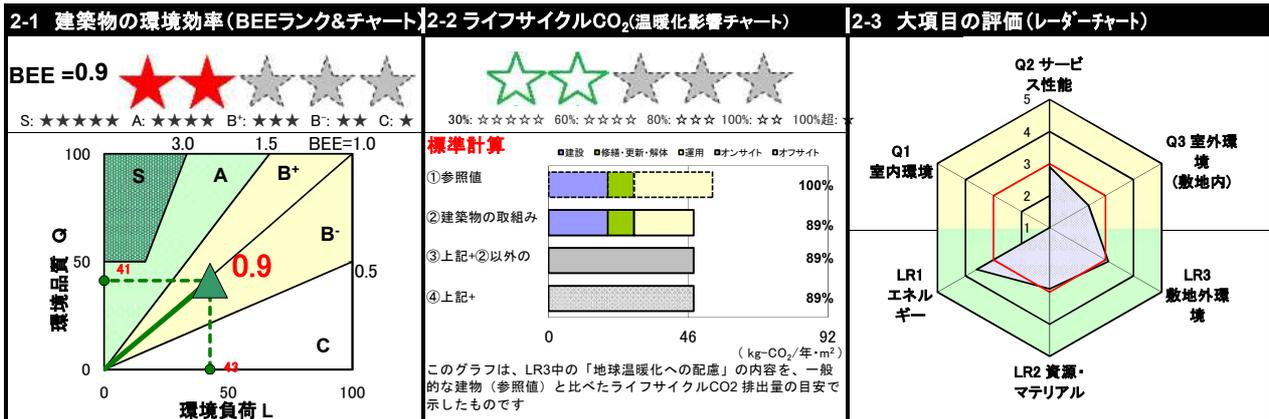
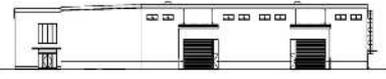


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	富士自動車興業株式会社厚木工場新築工事	階数	地上2F
建設地	神奈川県厚木市下古沢字亀尾445番ほか7筆	構造	S造
用途地域	工業地域・防火指定なし	平均居住人員	50人
地域区分	6地域	年間使用時間	3,000時間/年(想定値)
建物用途	工場	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年12月 予定	評価の実施日	2022年9月6日
敷地面積	5,767 m <sup>2</sup>	作成者	大和ハウス工業(株)関東横浜建築一級建築士事務所
建築面積	2,942 m <sup>2</sup>	確認日	2022年9月6日
延床面積	3,212 m <sup>2</sup>	確認者	大和ハウス工業(株)関東横浜建築一級建築士事務所



### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
都市計画道下古沢森の里青山線沿いに自社・工場を計画した。	特になし	
Q1 室内環境 特になし	Q2 サービス性能 更新間隔の長い空調・給排水管の採用。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
LR1 エネルギー 必要部位に断熱材を設け、建物の熱負荷抑制に配慮した。	LR2 資源・マテリアル 躯体と仕上げ材が容易に分別可能な工法の採用	LR3 敷地外環境 燃焼機器の採用なし

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される